

企業存続六つの要諦

要諦	外部環境との関わり	内部組織の確立と統制
ガバナンス	企業行動の開示性と明確さの認識 地域に対する役割と責任の認識	創業理念の維持と発展と責任感 経営の自由度と長期展望 経営者の誠意、ハードワーク
顧客の満足	市場、顧客の尊重 顧客満足度の配慮と向上 原材料、商品の安定供給	販売、生産プロセス等の確立 新商品の開発、競争力の強化 信用、対話、満足の持続
チャレンジ精神	企業理念の実現と環境への対応 商品、サービスの研究開発	本業重視による企業の維持と発展 弱味の克服と永続への挑戦、革新
人材の育成	雇用の維持と拡大 人間、労働の尊重	従業員の確保と教育 企業内での人材の活性化
財務の充実	適正利益の確保 金融、財務の安定	企業基盤の維持と充実 浮利を追わない堅実な経営
社会的責任	三方よし、特に世間よし 企業活動の社会に対する責任の認識	企業の役割と社会的責任の認識 CSR体制の確立と実施

企業存続には「秘けつ」

ビジネス研、要諦発表

43社の実践策から導く

ファミリービジネス研究所
 沖縄本部(会長・比嘉正輝リ
 ウボウインタストリー会長)
 は24日、県内の「長寿企業」
 へのアンケートから導いた
 「長寿企業の存続の要諦」を
 発表した。

企業存続には①ガバナンス
 ②顧客満足③チャレンジ精神
 ④人材育成⑤財務の充実⑥社
 会的責任を重視した経営の
 実践が有効であるとし、それ
 ぞれの特徴を示した。比嘉会
 長は「長期的存続や地域貢献
 の大切さを学び、県内企業の
 強化に生かしてもらいたい」
 と話した。

同本部は企業継続のポイント

トについて県内長寿企業95社
 にアンケートを実施、43社か
 ら回答を得た。

9割以上が社是を保有し、
 「基本的な経営指針」として
 生かしている企業が多かつ

た。この点から、永続企業の
 ガバナンス面では「創業理念
 の維持、発展、責任感」を拳
 げ、企業行動を開示し、明確
 にする必要性を挙げた。

長寿企業の強みとしては
 「信用、信頼性」、生き残る
 ための課題については「商
 品、サービスの充実」「チャ
 レンジ精神」を挙げた回答が
 多かった。このため、市場や
 顧客を尊重し、販売・生産プ

ロセスの確立や新商品開発な
 どで顧客満足を高めることが
 有効と指摘した。

代表者の最重要役割では、
 人材育成を挙げた回答が最多
 で、長寿企業が従業員の教育・
 確保に熱心で、雇用の維持・確
 保に努めている点が浮かび上
 ったとしている。

最重要視している財務指標
 では「採算性の向上」を重視。
 企業基盤の維持に努め、適正
 利益を確保し、常に財務の充
 実を図っていることが重要と
 した。

同本部は全国のファミリー
 ビジネス企業や研究者らで構
 成するファミリービジネス研
 究所(岡村昭博所長)の地域
 支部で、長寿企業の研究やフ
 アミリービジネスの課題解決
 支援などを行っている。